

援けます！ 実力派抗がんサプリ

治療効果を引き出す！ 自然回帰水の不思議

旭丘光志 医療ジャーナリスト



自然回帰水・開発者 耳塚信夫タイセイ株式会社社長

●自然エネルギーの高い 水が延命効果と呼び ます

『水』には、がん細胞の増殖を直接阻害する働きも直接がん細胞を殺す力もあります。水はクスリではないから、当然のことです。

ところが、がん3大療法（手術・化学療法・放射線療法）や統合医療的がん治療の際に「本来の自然エネルギーに満ちた水」を上手に組み入れると、免疫機能など元々体に備わる防御機能や生体維持能力が合目的（そのとき体が必要としている方

向）にレベルアップして治療効果が高まることが知られています。結果的に延命効果をもたらすことも、多数の経験的事実として明らかになってきているのです。

それはがんに限ったことではなく、あらゆる病気や体の不調についても言えることです。クスリでもサプリでもない水で、なぜそんなことが起こるのか。

理由は明快です——人間の体は「水の入った皮袋」に例えられます。赤ん坊では体の80%が水分であり、子供で70%、大人では60%が水分なのです。そこに背骨や骨格を通し神経を網の目のように張り巡らして筋肉や臓器を働かせることにより、1つの統合された生命体としての機能が

維持されています。そうした生命維持反応はすべてリンパ液や血液などの体液（水分）を介して行われるのです。

体の自律的生体機能維持と健全性復元のための土台ともいえる体内の水環境は、汚染されず自然の水本来のエネルギーに満ちたものでなければなりません。しかし残念なことにはいま私たちの内なる水環境は、非常に危険な状態にあります。

『水』は水分子（H₂O）同士が常に超高速で電子のやり取りをしているのですが、水分子が5〜6個くっついた分子集団（クラスターという）になっているとき最も活発にそれが行われやすい状態です。物質をくっつけたり酵素反応を起こしたりという、代謝活動が盛んになるのです。本来の生体維持機能はそのとき最大限に発揮されます。

いま食品の多くは一見ただけではわかりにくい添加物にまみれており、体内の水環境にも気付かぬうちにそれが入り込んでいる可能性が高いと危惧され、専門家が警告を発しています。特に日本は世界でも最も多い1000種類（各国では3000種前後）もの食品添加物が使われているのです。

●なぜ？ 自然回帰の水 を生水器でつくるとい う発想

『自然回帰水』の生水器開発者は福岡市の水企業「タイセイ株式会社」の耳塚信夫会長です。

耳塚さんは愛媛県由良半島に生まれ、海から切り立った急峻な山の段々畑へ水を担ぎ上げる親の苦勞を見ながら育ちました。降った雨が瞬く間に海へ流れ落ちてしまうのです。

後に大阪、福岡へ出た耳塚さんは大都會の飲料水があまりにひどいものであることにショックを受けま

もその水は自然の恵みそのもので、甘露のようには美味しかったのです。都會の人たちにもそういう自然本来の水を飲ませてあげたい。何年もかけ各地の自然水を飲み分析し、研究者らと自然エネルギーに満ちた水の条件を探り、ついに辿り着いたのが「岩清水」だったと、耳塚さんは言います。

地上に降った雨水が森の腐葉土や土にしみ込み微量ミネラルなどを抱き込んでさらに深いところの岩盤などで磨かれながら、何年も何十年もかけて山の岩の割れ目などが



水の城 タイセイ株式会社本社（福岡市）

ら湧きだしてくる清冽な岩清水——それが自然界で入手可能な最もクラスターが小さくエネルギー値の高い水（研究協力者・河口宏太郎農学博士によると電子の動き3000億回/1秒）と考えられました。

その岩清水ができる自然界の過程の再現を目指して新開発した機能の異なる多段階のセラミックや珊瑚などを組み合わせることで「汚染物質除去、ミネラル溶出、電磁波エネルギー転移、PHコントロール、重金属分解除去、分子切断、脱臭、塩素除去、有害イオン除去など」きわめて岩清水に近い水を安定的につくることが可能な『自然回帰水』生水器の開発に成功したのです。

「自然エネルギー活性の高い水を生水器で人工的につくる、というのはある意味では論理的に矛盾しているかもしれない。しかしいま本物の岩清水は、私たちの生活から最も遠いものになってしまっています。日本中環境が変わってしまったのですから、仕方のないことです。開発で少なくなっていく水源の中で何十万人という市民に取り敢えず安全な水を不足なく届けることで、公共水道は手一杯なのですから。」

都会で日常的に岩清水のような水を飲みたいと思ったら、水道に自然回帰水生水器をつないで飲料水を「自然回帰」させるということになるでしょう。耳塚さんが言う通りです。自然回帰水について本格取材に入る1年前

●無限の活用分野を秘める『自然回帰水』

私は二十数年前から環境と体の両腕みで水の取材に取り掛かったのですが、その中で19年前「美味しく、エネルギーポテンシャルも最高」と思われる水に出会いました。当時すでに全国の一家庭をばじめ野球（読売ジャイアンツ）やサツ

にあたる19年前、私は自宅の台所にこの生水器を取り付け継続的に飲んでみることにしました。すると自分でも驚くほどよく水を飲むようになりました。夜中から朝まで執筆する私はコーヒーをがぶ飲み状態だったので、一晩1〜2杯になり、その代わり机の脇にボトルに汲んだ自然回帰水をおき頻繁に飲むようになったのです。水が美味しいと感じるようになったのです。私は年のせいもあって前立腺肥大気味だったので、排尿も以前よりスムーズなようでした。これはいまも続いています。

私には男女2人ずつ4人の子がいるのですが、結婚するときそれぞれに『自然回帰水』生水器を1台ずつプレゼントし台所に付けてやりました。みんな自然回帰水が好きでよく飲んでいたので、やがて合わせて7人の孫が生まれ、孫たちもその水で育ちます。時々遊びに来ますが、小・中学生の頃はジュースでも飲む？と聞くといたい水がいいと言います。自然回帰水で水の美味しさをよく知っているのです。昨年高校生になった孫は、少し洒落てたまにコーヒーなどというようになりましたが、孫たちが水を欲する気持ちが、私にはよくわかります。頭と体がすっきりし、何となくキレが良くなるような感じがたまらないのです。話が横道にそれてしまいました。がんに戻ります。

がんに戻ります。



あさおか・こうじ
1938年、樺太・豊原市（サハリン・ユジノサハリンスク）生まれ。作家、ジャーナリスト。小説およびノンフィクション（人物論、社会問題、教育分野、医療分野）で活躍。医療分野では、1980年代から、統合医療へと向かう世界的な新しい医療潮流を追って、各国の医療現場を取材執筆。著書に『統合医療の力』、『決定版 シベリア健康法』、『食べて治す機能性食品』ほか多数。



生命力を燃やしがんに立ち向かう『ガンマン』

「強い抗がん剤で吐き気にも襲われるだろうし、肝臓へのダメージを避けるため、できるだけ水を多く飲むよう医師に言われましたので、今度は必死で自然回帰水を1日2ℓ以上しっかりと飲み続けました。口内粘膜と舌がピリピリするなどいくらかの副作用はありましたが、食欲は衰えず、先生がびつくりするほど元気で少し肥りました。抗がん剤投与は3

手術以後4年間ずっと問題なく暮らしてきた飯島重子さんでしたが、2015年3月肺がんの腫瘍マーカーが8・5と上がってきて検査の結果肺に転移していることが判明しました。医師の勧めで直ちに抗がん剤治療が開始されました。

●肺転移がんが消えた！

「できた私の実感からすると、まったく違和感がありません。」

「50kgあった体重が術後43kgに激減し体力がガクッと落ちまして、貧血も起きました。それで2014年、知人に勧められて自然回帰水の生水器を取り付け、鉄瓶で沸かしたお湯で鉄分を補うなどしました。すると

35・8度と低かった基礎体温

「3ℓ水飲み健康法」というのは、自然回帰水を毎日多めに飲んで

人たちのなかから飲む量が1日3ℓを超えたあたりで、急に持病や長く苦しんできた病気が改善したり治ったりするケースが続出するようになったことから生まれた、自然発生的な健康法です。

当時すでに自然回帰水についての単行本を書いていた私は、あまりにも多いので全国のケースを経緯も書いていただいて、徹底的に収集してみました。それは何百という数になり、しかも病気の種類も腎盂炎、胆

管結石、子宮内膜症、蕁麻疹、坐骨神経症、交通事故後遺症、不眠症、メニエール病、胃潰瘍、肝硬変、喘息、痛風、冷え性、アトピー性皮膚炎、糖尿病、腰痛、そして多様ながんなど（これでもごく一部）と驚きを禁じ得ませんでした。

その中の典型的なケースでしかもきちんと医師にかかっていたある程度医学的検査データが揃っているものについて、九州から北海道の端まで断続的にでしたが春桜が咲く直前から4〜5カ月かけて、1軒1軒自宅を訪ね取材をさせていただきまし

た。

皆さんこの水を1〜3年以上日常的に飲んでいてくれたことが、ほとんどが少しずつ改善効果を実感してきたことに励まされるところで、劇的な改善や治癒が起こっていたのです。

なぜそのような現象が起こるのか断定はできないがと断りながらも、水に詳しい分子生物学の専門家・下平正文学博士が、次のように解き明かしてくれたことがありました。

「自然回帰水には流れていく途中の水路などの環境を、いつの間にか浄化してしまう性質があることが明らかになっていきます。実際に各地で浄

化された結果、そこに鯉や魚が棲みつくようになったケースが報告されています。体の中でも長期にわたってこの水を飲みつづけているうちに、同じように体内の水環境が浄化されるということが起こるのでないでしょうか。」

一ジャーナリストにすぎない私には何ともいえませんが、下平博士のこの説は起こっている事実を取材し

た。

「3ℓ水飲み健康法」の劇的改善はなぜ起こるのか？



自然回帰水生水器 VIP

が36・5度に安定し、160に上がりつ放した収縮期血圧も135に下がりました。ただ、3ℓ水飲み健康法”では1日3ℓ飲むようにもなっています。



自然回帰水 ボトル詰め

もちろん抗がん剤が効いたのでしたが、医師の驚き方を見ると、消失”は予想外だったことは間違いありません。私そのとき初めて、飲んだ水が「自然回帰水」であること、ついでに『ガンマン』のことも医師に打ち明けた。ガンマンの名前を聞いたときはニヤリとしましたが、自然回帰水については真剣に質問してきました。そしてこうおっしゃったのです。

「飯島さんのケースについて、学会で発表してもいいでしょうか」と。月、8月〜10月と毎月4日ほど入院して行くことになっていました。水のほかにタイセイが開発した生命力を高める漢方薬エキス8種類の集合体であるドリンク剤『ガンマン』を、毎日一本（30ml）ずつ飲みました。メシマコブ、冬虫夏草、ヤマブシタケ、灵芝、プロポリス、カンエキス、L・オルニチン、もずくの薬効成分を自然回帰水で抽出した一級の抗がん成分混合体で、『ガンマン』という冗談みたいな商品名ですが、がん闘病では気力と体力を支えてくれます。飯島さんは「水」と『ガンマン』で抗がん剤治療に立ち向かったのです。

●無病短命・一病息災

「レントゲン検査で肺がんが消失していることが明らかにだったので。腫瘍マーカーも正常値の5以下に下がっていました。」

「もちろん抗がん剤が効いたのでしたが、医師の驚き方を見ると、消失”は予想外だったことは間違いありません。私そのとき初めて、飲んだ水が「自然回帰水」であること、ついでに『ガンマン』のことも医師に打ち明けた。ガンマンの名前を聞いたときはニヤリとしましたが、自然回帰水については真剣に質問してきました。そしてこうおっしゃったのです。」

「飯島さんのケースについて、学会で発表してもいいでしょうか」と。

「3ℓ水飲み健康法」というのは、自然回帰水を毎日多めに飲んで

人たちのなかから飲む量が1日3ℓを超えたあたりで、急に持病や長く苦しんできた病気が改善したり治ったりするケースが続出するようになったことから生まれた、自然発生的な健康法です。

当時すでに自然回帰水についての単行本を書いていた私は、あまりにも多いので全国のケースを経緯も書いていただいて、徹底的に収集してみました。それは何百という数になり、しかも病気の種類も腎盂炎、胆

管結石、子宮内膜症、蕁麻疹、坐骨神経症、交通事故後遺症、不眠症、メニエール病、胃潰瘍、肝硬変、喘息、痛風、冷え性、アトピー性皮膚炎、糖尿病、腰痛、そして多様ながんなど（これでもごく一部）と驚きを禁じ得ませんでした。

その中の典型的なケースでしかもきちんと医師にかかっていたある程度医学的検査データが揃っているものについて、九州から北海道の端まで断続的にでしたが春桜が咲く直前から4〜5カ月かけて、1軒1軒自宅を訪ね取材をさせていただきまし

た。

皆さんこの水を1〜3年以上日常的に飲んでいてくれたことが、ほとんどが少しずつ改善効果を実感してきたことに励まされるところで、劇的な改善や治癒が起こっていたのです。

なぜそのような現象が起こるのか断定はできないがと断りながらも、水に詳しい分子生物学の専門家・下平正文学博士が、次のように解き明かしてくれたことがありました。

「自然回帰水には流れていく途中の水路などの環境を、いつの間にか浄化してしまう性質があることが明らかになっていきます。実際に各地で浄

化された結果、そこに鯉や魚が棲みつくようになったケースが報告されています。体の中でも長期にわたってこの水を飲みつづけているうちに、同じように体内の水環境が浄化されるということが起こるのでないでしょうか。」

一ジャーナリストにすぎない私には何ともいえませんが、下平博士のこの説は起こっている事実を取材し

た。

「3ℓ水飲み健康法」の劇的改善はなぜ起こるのか？

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

高齡化とともに増えるのが、前立腺肥大や前立腺がんなど男性の泌尿器官に関わる疾患です。いずれも男性の宿命のような病気で、過激な手術よりも何とか穏やかにコントロールしていきたいものです。

●無病短命・一病息災

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。

「無病短命・一病息災」です。まったく病気が知らずよりは何か一つ弱点を抱えているくらいの方が日常的に気を付けて丁寧に生きるようになるので、結局大過なく息災に人生を全うできると言う。自己コントロールの知恵というべきでしょう。」